

委員会だより

この一年を振り返って

家庭クラブ委員会

委員長 宇都宮 結乃

今年度も乳児院の七夕祭りに合わせた飾り作りや、家庭科の授業の様子をまとめた商神祭での展示発表など、まだまだ感染症の影響で限られた範囲の中ではありましたが、さまざまな活動を行うことができました。また昨年度から始めた松商家庭クラブSDGsイメージキャラクターの応募活動を行い、来年度のイメージキャラクターを決めることができました。特に私の記憶に残っているの

人権委員会

人権委員会では、年度当初の委員会で担当者を決めて、毎月発行の「人権の声」の原稿を執筆しています。内容は、『愛媛新聞』の自社記事の中から人権に関するものを要約し、感想を書くものです。新聞記事をしっかり読んでみることで、私たちの身近なところ

図書委員会

委員長 玉田 美乃

図書委員会は、昼休みと放課後の貸し出し・返却作業、書庫の整理などが基本の活動となっています。また、季節ごとに工夫を凝らした掲示物の作成や図書館公演などイベントの実施、「本の世界に触れる」の放送も行っています。学期末に行われるビブリアオパトルや図書館公演は、皆さんの参加もあって大いに盛り上がりました。特に今年度は新型コロナウイルス感染症予防のための規制



SDGs イメージキャラクター

にも、さまざまな人権課題があるということに気が付くことができました。また、学年ごとに人権標語の候補作に投票を行い、松山市のコンクールに応募する標語を決めるなど、人権作品の選考にも関わっています。

学校内に、人権を大切にする心が広がっていくことに、私たちの活動が役立てばいいなと思います。

が緩和され、愛媛県立図書館の司書さんやパトロールの皆さんといった、例年とは違った方々が参加してくださいました。新たな催しを皆さんも楽しんでいただけたと思います。商神祭では先生方や生徒の皆さんにご協力いただき、おすめの本を紹介する展示を行いました。ほかにも七夕やおみくじなどの掲示は多くの人が見て触って笑顔あふれるものとなりました。

今後も読書だけでなく勉強や休憩、ほっと一息つける場所として気軽に図書館へお越しください。

交通委員会

委員長 山下 晴輝

交通委員会の主な活動内容は、毎日の清掃時間の駐車場の整備及び自転車の点検、そして年に数回実施している登校時の交通安全指導です。

清掃時には、ステッカー・施錠の確認、正しい駐輪場に駐輪しているかの確認、自転車の整備を行っています。交通安全指導では、各学年、年に一度、学校周辺の交通量の多い場所をポードを持って呼びかけを行って

交通マナーは皆さんの命を守るためのものです。学校の門を出れば、たくさん自転車が通ります。安全に登下校ができるよう、積極的に呼びかけるので、一人ひとりが気をつけましょう。

美化委員会

委員長 白石 藍斗

松山商業高校の校内にゴミや汚れがある問題について、私達から変えていこうという目標を立て、日々、校内の美化に励んでいます。例えば、

保健委員会

委員長 伊東 幸哉

保健委員の主な活動は、石鹸液や消毒液の補充、保健便りの作成、各クラスの健康観察や傷病者の介助等です。また、教室の照度や空気など環境衛生に関する検査も行っています。商神祭では、「教えて保健委員！〜身近な心と体の病気になる〜」をテーマに保健展を開催しました。ヘルスチェックの実施や身近な病気についてまとめた掲示物を展示し、多くの方に健康を維持するためにできることを考えてもらいました。

二年間の活動を通して、たくさんさんの保健に関する知識を得るとともに、生徒の健康を守るという重要な役割を担うことができ、とてもやりがいを感じています。これからも生徒の健康を守り、活気のある松山商業高校にしていきたいです。



保健委員会の様子

・クラスへの呼びかけ
・行事後のゴミ回収
・長期休み中の清掃
など、校内を綺麗にするために必要な活動を行っています。身の回りが綺麗だと何事もよい気持ちで取り組めるため、充実した高校生活の実現に繋がると考えています。皆さんが校内の美化に関心を持って行動できるよう、これからも美化活動に励んでいきたいと考えています。

天皇杯・皇后杯

2024年全日本卓球選手権大会 出場!!

〈一般・ジュニアの部〉 卓球部 阿部 剣慎さん



①練習で大変だったこと
毎日、長い時間をかけて自分の苦手を技術を習得するまで練習したこと。
②全国大会と決まった時の気持ち
今まで全国大会では、あまり良い成績が残せていなかったため、次こそ自分の納得のいく成績を残そうと思った。
③次の大会の抱負
選抜大会があるので、チームのみんなと力を合わせて、まず全国大会出場をし、全国大会では、先輩たちの成績を超えるように頑張ります。



生徒会長 藤村美月さんの
“あいさつの極意”

生徒会長のあいさつは「普通にちゃん」としていることが多い。しかし、藤村さんのあいさつはとても温かみがある。例えば、部活動の壮行会であればどんな大会か、選手の日々の練習の様子や、意気込みなどを事前に本人にインタビューし、話す内容に盛り込んでいく。そこで、藤村さんにあいさつの極意を聞いてみた。生徒会長になるうと思っただけは、「尊敬する生徒会の先輩にあこがれて、自分が好きな松商を生徒のみなさんや先生方、地域の方々に大好きに

「多々松商に入学してよかったと思えるように、また、たくさんの人から愛される学校になるように」生徒会長として活動していく。

「多々松商に入学してよかったと思えるように、また、たくさんの人から愛される学校になるように」生徒会長として活動していく。

大学生スクールサポーターに聞く!



①仕事内容
資料作り、印刷など先

本年度から、5名の大学生スクールサポーターが松商に勤務されています。松商の先輩でもある安藤翔星さん(情報ビジネス科卒・松山大学経営学部3年)に聞きました。

②松商生の印象
「まじめ」「元氣」「全力」です。皆さんの勤勉な態度を見て自分も頑張ろうという気持ちになります。

③将来の夢
商業の教員です。松商の先生方を見ていると自分の未熟さを痛感しますが、スクールサポーターを経験して一層教員になりたいという思いが強くなりました。成長する皆さんの姿を見守り助けたいです。大変ですが貴重な仕事だと思っています。夢の実現のために大学で勉学に励み、感謝してこれから仕事を全うしたいと思います。

剣道部

剣道女子に聞いてみた!

白石 萌奈さん



①剣道を始めたきっかけ
家が剣道一家で物心がついたころには竹刀を握っていて、4歳の頃始めました。

②剣道の魅力
言葉で言わなくても目と目で相手と分かると合えるところが、また、迫力があり、見るだけでも緊張感があるところが魅力だと思います。

③練習方法・練習の様子
練習ではお互いに直すべきところを指摘しあい、気持ちを高めながら練習をしています。

④今後の抱負
これからはもっと上を目指して厳しく、そして楽しみながら頑張っていきたいです。

文芸・新聞部

取材活動

光永和奏
藤本 凛



私たちは、愛媛新聞社の記者さんにご指導をいただきながら、「高校生記者」として、昨年愛媛県で開催されたねりんピックプラカード練習会や、NIE全国大会松山大会に出場した書道部の取材、記事作成を行い、愛媛新聞に掲載していただきました。この経験を今後の新聞作成にも生かしていきたいと思っています。